

2023年6月23日

## ボーイング社との持続可能な社会の実現に向けた協業に合意

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：木村和正）は、パリ航空ショーにおいて米国のThe Boeing Company（以下「ボーイング社」）と既存機並びに将来開発機向けに新たな付加価値の創出を狙い、今後のアクチュエーション技術開発の協業範囲を拡大する覚書を締結しました。

本覚書は、航空宇宙カンパニーの主力ドメインであるフライトコントロール（飛行制御）分野で、2050年までに航空宇宙産業の脱炭素化の実現を目指す世界屈指の機体製造会社とこれまで以上に緊密な連携を図り、業界に先駆けて新しいテクノロジーやソリューションを創造していくことを目的とし合意されました。長年、両社が蓄積してきた技術、生産技術力を最大限活用し、開発から生産に至るまでの工程効率化の検討に加え、航空機CO<sub>2</sub>排出物基準に適合した環境性能の高い機体の導入を目指して技術・製品開発を共同で進めていきます。

当社は、45年以上に亘るボーイング社とのビジネスを通じ強固なパートナーシップを築いてまいりました。今長期ビジョンに掲げたInnovation in Actionを実践すべく、今後も大切なお客様と共に持続可能な航空宇宙産業の未来に向け、各種開発に取り組んでいきます。

以上



ボーイング社 グローバルサプライチェーン・ファブリケーション シニアヴァイスプレジデント  
Ihssane Mounir 氏（左）とナブテスコ 代表取締役、社長、最高経営責任者（CEO）木村和正（右）

■ナブテスコ株式会社について <https://www.nabtesco.com/>

2003年に帝人製機株式会社と株式会社ナブコの統合により誕生。独創的なモーションコントロール技術で、生産現場の自動化や陸海空の安全・安心・快適な移動を支える機械コンポーネントメーカー。航空機器事業では、国内外の航空機メーカーへ機体の飛行姿勢を制御するフライト・コントロール・アクチュエーション・システムや各種装備品を提供している。また、世界各国のエアラインを中心にアフターサービスを展開し、航空機の安全運航に貢献している。生産拠点は岐阜県不破郡、米国：ワシントン州。

**【本件についてのお問合せ先】**

ナブテスコ株式会社：コーポレート・コミュニケーション部 TEL:03-5213-1134